

STUDIO FRANCO SERBLIN

Accordo Essence



Accordo

Essence



製品資料

Accordo *Essence*

イタリアが誇り、世界にその名を知らしめたオーディオ・レジェンド、フランコ・セル布林氏が自身の名を冠し立ち上げたブランド、“STUDIO FRANCO SERBLIN (スタジオ・フランコ・セル布林)” 。中でも 2011 年の発売以来、9 年経った今なお世界中で人気を博し、まさに銘機のひとつとなった “Accordo (アッコルド)” 、「調和」を意味する名の本機はブックシェルフ型ながらも、そのサイズを超えた音場感、なまめかしい楽器や人の声は多くの人を魅了し続けており、セル布林氏の代表的な作品の 1 つです。今日では、2013 年にセル布林氏が他界される前から作品の組み上げ、クロスオーバー・ネットワークの製作などを手掛けていた、マッシミリアーノ・ファヴェッラ (Massimiliano Favella) 氏にその匠が引き継がれています。

そしてこの度、現在の “STUDIO FRANCO SERBLIN” のオーナーである、ファヴェッラ氏新作である “Accordo Essence (アッコルド・エッセンス)” を発売いたします。“Essence (本質)” という言葉には多くの意味が込められています。セル布林作品である “Accordo” のフォルムを “本質” 的に継承しただけでなく “フランコ・セル布林” の “本質”、つまりセル布林氏が好んで採用した木材やパーツ、愛した曲、芸術的感性など彼の 「音楽への思い」 の本質をオマージュした作品なのです。当工房を立ち上げた時からセル布林氏と二人三脚だったからこそ、ファヴェッラ氏だけが感じる事ができた “本質”。再生音楽を愉しむというスピーカー・システムの本質を追求し、持ち得ている技術や感性を研鑽し注ぎ込んだファヴェッラ氏の意欲作となります。



マッシミリアーノ・ファヴェッラ氏 近影

◆エンクロージャー

“Accordo” と同様に、キャビネットには加工の難しいウォルナット無垢材を使用して製作しています。“Accordo Essence” のようなフロアスタンディング型において、同様の成型方法を実現するためには、木の特質を知り尽くしていなければ成しえません。これは亡きセル布林氏と共に、エンクロージャー開発時の材料の選定から設計まで、永年スピーカー製作に携わってきたファヴェッラ氏の卓越した技術による作品でしょう。

◆ドライバー・ユニット

トゥイーターにはデンマークの優れたユニット設計者であるラグナー・リアン氏によって設計された、“Accordo” と同一のユニットを採用。ミッド・ウーファー、ウーファーのコーン紙には高分子素材を配合させた、本機のためのカスタムメイド・ユニットを採用。ミッド・ウーファーのセンターキャップには金属製のフェーズプラグを搭載しています。

◆クロスオーバー・ネットワーク

幾度ものリスニングを重ね、ネットワーク回路に使われた 1 つ 1 つのパーツを見直す試行錯誤を重ねました。その結果、トゥイーター、ミッド・ウーファー、ウーファーといったユニット群、ウォルナット無垢材を使用したキャビネット、その他様々な異種パーツといった混在した物を “調和 (Accordo)” させ、ポテンシャルを最大限に活かす事が出来る、最適なネットワークが完成しました。内部配線材にはセル布林氏が立ち上げたブランド、“LABORATORIUM (ラボラトリウム)” 社製 「Ytel」 銀・パラジウム合金製のケーブルを採用しています。



Specification

形式	3Way・3スピーカー フロアスタンディング型 パスレフ方式	公称インピーダンス	4Ω
使用ユニット		スピーカー端子	シングルワイヤリング
トゥイーター	29mm シルク・ソフト・ドーム型	キャビネット仕上げ	ウッド仕上げ (Walnut 無垢材)
ミッド・ウーファー	150mm スライド・ペーパーコーン型	外形寸法	W325 × H1080 × D430 mm (突起部含む)
ウーファー	180mm スライド・ペーパーコーン型	重量	30kg (1台)
クロスオーバー周波数	200Hz / 3kHz	希望小売価格	1,850,000 円 (税別/ペア)
周波数特性	35~22,000Hz		
出力音圧レベル	88dB/2.83V		

STUDIO FRANCO SERBLIN 製品 輸入販売元

株式会社アーク・ジョイ **ArkGioia**
112-0013 東京都文京区音羽1-1-7 正進社ホールディングビル4階
Tel 03-6902-0480 Fax 03-6902-0944 www.arkgioia.com